

サイエンスツアー

29日(10月31日)

午前中は、東京大学駒場キャンパスに訪問し、七尾高校OBの竹内教授からリモートセンシングに関する講義を受け、高校での学びが大学や研究につながることに 대해서もお話いただきました。その後、工学研究科バイオエンジニアリング専攻の研究内容について紹介を受け、研究室を見学させていただきました。オルガノイド（細胞から作られたミニ臓器）を実際に見せていただくなど、最先端の研究に触れる貴重な体験となりました。



研究室訪問



竹内先生に質問

午後は東京大学本郷キャンパスに移動し、学生食堂で昼食を取りながら大学の雰囲気を感じました。その後、澤田教授から素粒子に関する講義を受けました。難しい内容もありましたが、未知の分野に触れることで科学への関心がさらに高まり、大学での学びへの期待が膨らみました。



学食で昼食を堪能



講義の様子